

おたがいさま ニュース



第 30 号 2017.5.27

発行：南医療生協

おたがいさま運動推進委員会

地域ささえあいセンター

052-625-0650 (Fax0653)

1336

のおたがいさま
サポーターが活躍しています

- ・組合員さん他 562 名他 21 名
- ・職員 753 名

☆おたがいさま シート総数 887 件
シート 2017 年度 52 件



おたがいさま事例



内科外来からのおたがいさまシート
「予約の受診にこられませんでしたので、安否確認をお願いします。」

5 月の予約に来られなかった患者様の安否確認のシートが出されました。

4 ヶ月に一度の予約に来られず、看護師さんが非常勤の医師に、「独居の方です。フォローしたほうがいいですか？南生協は安否確認など組合員さんをお願いできるのですが」と確認した上で、シートを書いて提出されました。

さっそく患者様がお住まいの大高藤塚支部の世話人さんにお電話したところ、学区委員長のお奥様であったこともあり、「2 ヶ月くらい前に、新聞がたまっていて玄関も開けっ放しなので、主人が不在だったので大高北学区の民生児童委員長さんと一緒に家の中に入ってみたら、トイレの前でうつ伏せで倒れて亡くなっていたのを発見したのよ」と、教えてくださいました。結果は残念な内容でしたが、世話人さんから「ありがとうね」と。病院からの安否確認のお願いについてのお礼の言葉をいただきました。



おたがいさまの家 のつくり方

運営委員となかまのお泊り研修会では、「テーマ別学習」で、おたがいさまの家のつくり方を学習しました。

- 空き家探し：草の生えているお宅に眼をつけて、近所の方に所有者を聞く
- 所有者がわかったら、おたがいさまの家の主旨を説明して家賃の相談をする（できれば無料、1 万～2 万円程度で借りる）
- 必要ならばブロックで改修する
- 運営するメンバーを募集してどうしたらほぼ毎日開けられるか相談し、みんなの力を借りる。

みなさんの地域や職場で、
講師からお話しを聴きましょう。

おたがいさま事例

あ・れ・こ・れ

■くらしの不自由を解決

- ・お買い物に付き合ってほしい
- ・高齢化により、おうちの中での生活の中心が 1 階になってきました。ベッドや家具などを 2 階から 1 階に降ろすのを手伝ってほしい。
- ・腰痛がひどくて玄関先へのゴミだしができない

■暮らしのうるおい

- ・マーじゃんを一緒にしてくれるお仲間がほしい
- ・南医療生協の企画する健康チェックにどうしても参加したいけれど移動できない。



■くらしの不安

- ・夜中から腹痛が続いておりどうすればよいのか不安
- ・独居の母に声をかけてほしい